

島原警察署協議会第4回会議議事概要

日 時	令和2年10月29日（木） 13時30分～15時00分
場 所	島原警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 前中会長 安居院委員 岩村委員 大原委員 松尾委員 本坊委員</p> <p>2 警察署 宮下署長 松竹谷警務課長 川島生活安全課長 藤田交通課長 吉本警備課長</p> <p>3 書 記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 生活安全課長及び交通課長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「夏休みにおける少年非行防止対策の推進」について</p> <p>ア 島原市少年センター運営協議会に出席し、コロナ禍における夏休み期間中の少年非行防止対策を協議するなど関係機関と連携を図った。</p> <p>イ 地元高校と連携し、夏休み期間中の少年非行防止対策及び少年のいじめ・自殺防止対策の協議を行い、情報共有を図った。</p> <p>ウ 不良行為少年補導活動を積極的に推進した。</p> <p>エ ケーブルテレビ等に署員が出演して、少年の非行防止について広報啓発活動を実施した。</p> <p>(2) 「効果的な飲酒運転抑止対策の推進」について</p> <p>ア 隣接署及び県警本部の各執行隊と連携を図り、街頭監視及び各種取締りを強化した。</p> <p>イ ケーブルテレビ等に署員が出演して、飲酒運転の危険性等について説明を行い、飲酒運転根絶を呼び掛けた。</p> <p>ウ 子供を守るパトロール防犯交通安全啓発活動出陣式を開催し、参加者に対して、飲酒運転の根絶を呼び掛けた。</p> <p>エ ナイトポリス標識を増設し、夜間警戒の強化を図った。</p> <p>オ 主要幹線道路に設置された電光掲示板を活用し、飲酒運転の根絶等について広報啓発活動を実施した。</p> <p>カ 島原市の協力の下、飲酒運転根絶トイレットペーパーを作成し、管内の飲食店に配布の上、飲酒運転の根絶や代行運転の利</p>

用促進を実施した。

キ 講習会や交通事故現場等あらゆる機会を通じて、ドライバーに対して、飲酒運転の根絶を呼び掛けた。

ク 関係機関・団体と連携して、夕暮れ時の早め点灯のキャンペーンと併せて、ドライバーに対して、飲酒運転根絶を呼び掛けた。

ケ 地元企業や交通安全母の会等による飲酒運転根絶宣言を展開した。

コ 酒類提供飲食店を訪問し、飲酒運転根絶を呼び掛ける「飲酒運転ノックアウト大作戦」を展開した。

2 令和2年7月から9月までの業務重点推進結果について

署長、警務課長、生活安全課長、交通課長及び警備課長から、次のとおり説明があった。

(1) 高齢社会総合対策の推進

ア 年金支給日キャンペーンの実施

(ア) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため自粛

(イ) 巡回連絡等による高齢者への広報啓発活動の実施

イ 防犯・交通講話の実施

高齢者が集う会合等における防犯講話、交通講話の実施

(2) 県民が安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの推進

ア 子供・女性・高齢者被害防止対策の推進

(ア) 安心メール・キャッチくんによる情報発信及び制服警察官による警戒活動の強化

(イ) 管内の保育園における不審者対応訓練の実施

(ウ) 地元高校生による詐欺被害防止対策用ピクトグラム（絵文字）の作成と活用

イ 児童虐待防止対策の推進

(ア) 関係機関との連携強化

(イ) 児童虐待の早期発見と被害児童の早期保護に向けた取組の推進

(3) 悪質・重要犯罪等の徹底検挙

ア 重要凶悪事件の徹底検挙

事件の認知なし

イ 窃盗事件捜査の推進

窃盗事件被疑者の検挙

ウ その他の事件検挙等

犯罪による収益の移転防止に関する法律違反事件被疑者の検挙

(4) 暴力団の壊滅及び薬物・銃器犯罪の根絶

会議の状況

- ア 暴力団の検挙推進
貸金業法違反事件被疑者の検挙
 - イ 暴力団排除活動の強化
 - (5) 交通事故の抑止及び飲酒運転の根絶
 - ア 高齢者の交通事故抑止対策の推進
 - (ア) 街頭活動の強化
 - (イ) 広報啓発活動の推進
 - (ウ) 高齢者安全・安心アドバイザー事業所の運用
 - (エ) 運転免許自主返納者への署長感謝状の贈呈
 - (オ) 高齢者宅訪問活動の実施
 - (カ) 死亡事故の発生に伴う緊急対策の実施
 - イ 飲酒運転の根絶
 - (ア) 取締りの強化
 - (イ) 広報啓発活動の実施
 - (6) 大規模自然災害等緊急事態への的確な対処
 - ア 関係機関と連携した事前対策の推進及び初動体制の確立
 - (ア) 警報発表に伴う災害警備の実施
 - (イ) 災害危険箇所の視察
 - イ 部内教養の実施
 - ウ 新型コロナウイルス感染症対策を念頭に置いた災害対策の実施
 - (ア) 地元ラジオ番組による防災広報の実施
 - (イ) 雲仙復興事務所と連携した防災広報の実施
 - エ 新型コロナウイルス感染症対策
 - (ア) 3密防止対策の継続実施
 - (イ) 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた災害対策の実施
- 3 業務重点推進計画について
署長から、次のとおり説明があった。
- (1) 高齢社会総合対策の推進
 - ア 年金支給日キャンペーンの実施
 - イ 生活安全課員、交通課員等が参加しての防犯・交通安全講話の実施
 - (2) 県民が安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの推進
 - ア 年末期における特別警戒等の実施
 - イ 特殊詐欺被害防止対策の推進
 - (3) 悪質・重要犯罪等の徹底検挙
 - (4) 暴力団の壊滅及び薬物・銃器犯罪の根絶
 - (5) 交通事故の抑止及び飲酒運転の根絶
 - ア 高齢者の交通事故抑止対策の推進

<p>会議の状況</p>	<p>(ア) 街頭活動の強化 (イ) 高齢者宅訪問活動の推進 (ウ) 事例等を含めた交通安全講習の実施 イ 飲酒運転の根絶 (ア) 飲酒運転取締りの強化 (イ) 飲酒運転根絶の広報活動 (6) 大規模自然災害等緊急事態への的確な対処 ア 効果的な防災訓練等の実施 イ 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた高齢者等への災害対策の推進</p>
<p>提出意見</p>	<p>1 年末に向けた各種犯罪抑止対策の推進について 年末に向けて、強盗事件等の重要凶悪事件や特殊詐欺事件の発生が懸念されることから、各種犯罪の抑止対策を推進してもらいたい。</p> <p>2 子供・高齢者被害に係る交通事故抑止対策の推進について 高齢者関連の交通事故が多いことや子供被害に係る交通事故を発生させないために、子供・高齢者被害に係る交通事故抑止対策を推進してもらいたい。</p>